



津波対策、災害支援、経営支援・政策形成支援、維持管理に取り組み、維持管理に取組むこととした。

津波対策、災害支援、経営支援・政策形成支援、維持管理に取組むこととした。

②については、自ら先導してイノベーションを実践するなど、下水道分野で貢献できることに積極果敢に取り組み、下水道の普及、技術基準の策定、国際支援、地方公共団体職員・民間技術者の育成支援などを通じて、下水道プラットフォームとして共通の基盤づくりに取り組み、社会全体の発展に貢献すべきとしている。

下水由来 水ingエッジ



農業関係者に「こうべ再生リンプロジェクト」について説明する様子

どの機械をはじめ農業にとさまざまな方法で、取り組みに対する理解を広げたい。

「昨年10月中旬以降、輸入リンなどの価格が急騰しており、肥料全体の価格も上がっている（水ing企画開発本部・奥野繁夫氏）とのことで、地元農業の現場でも国産再生リンへの注目度が増すことが期待できる。水ingグループでは、引き続き同プロジェクトのサポートを行うなど、今年も各種の企業活動を通して水関連の持続可能性を追求し、SDGsに貢献していくとしている。

人ではないが、こうした激変な聖書解釈はもはやある。



20世紀、グローバル資本と技術革新の融合でありSFの世界が、大量殺戮と比類なき流血を経て世界に大いなる繁栄をもたらした。しかし、負の側面も直視すべきだ。21世紀は、気候変動のみならず他の物事や価値観も変動期に入っており、それまで支配的であった従来の信念に基づいたシステムは、世界中で起るべきではない。この急激な変化から深刻な問題に直面している。それゆえ今後、完全に消費を減らす信念もあるだろう。私たちがプロメテウスの野心は、自然からいつも良いところをして、環境を蝕むことを当然のように行わせた。しかし私たちの直感、自分たちを自然から完全に切り離して置くことに限界を感じている。自然をテクノロジーで制御できなくなるから。

内係を求めて

減する信念もあるだろう。私たちがプロメテウスの野心は、自然からいつも良いところをして、環境を蝕むことを当然のように行わせた。しかし私たちの直感、自分たちを自然から完全に切り離して置くことに限界を感じている。自然をテクノロジーで制御できなくなるから。



井上敬介部会長

JERコンクリート補修協会管路部会 西日本支部を発足

JERコンクリート補修協会管路部会は西日本支部を発足させ、先月2日に兵庫県明石市内のホテルで初の総会を開催した。冒頭あいさつに立った井上敬介部会長は、「国土交通省の発表では、公共工事の発注が1割ほど下がっている中、下水道事業はほぼ横ばいとなっている。今年度の西日本のマンホール更生発注状態は前年より増加傾向にあるので、この状況が続くよう西日本各ブロックで啓発活動を進める。西日本支部発足が支部会員の相互協力を高め、ブロックを越えた活動につながればと思う」と期待を込めた。

西日本支部長には菅善（広島県福山市）の廣江周一常務取締役が就任。廣江支部長はあいさつで「他協会との差別化を図るためにも、新型コロナウィルスが終息後はすぐに活発な部会活動が行えるよう準備を進める」と意気込みを語るとともに協力を仰いだ。

月刊推進技術

購読のご案内

月刊推進技術
https://micro-tunneling.com
公益社団法人 日本推進技術協会 http://www.jstpa.or.jp

1
コロナ禍における
推進工法の海外展開活動

12
MAGNUM
の活用

11
MAGNUM
の活用